



# 春夏秋冬



病院理念『地域に信頼される病院』を目指します

- 1. 患者さんの視点に立った優しい医療
- 1. 安全な医療
- 1. 医療水準向上のための研修と教育
- 1. 職域間の連携と和
- 1. 地域医療福祉機関との緊密な連携

## 新年のご挨拶



院長 熊澤 光生

皆様、明けましておめでとうございます。  
 本年が平和で明るい年でありますように祈念しております。  
 当笛吹中央病院が石和町から上尾中央医科グループへ経営委譲されて丸12年経過することになります。また、新築移転して名前を笛吹中央病院に改めてから本年6月で8年経つことになります。この間医師、看護師をはじめとする職員数は260名を超えるまでに増え、地域への提供する医療の量も何倍にも増えております。2次救急指定病院として、週3日と土日の50%の当番日をこなしています。今後は提供する医療の質をさらに高め、地域の皆さんに信頼される病院を目指して職員一同頑張りたいと思います。  
 本年もよろしくお願い致します。



副院長 金城 正佳

明けましておめでとうございます。  
 皆様には、さわやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。  
 当院新築移転から9年を迎えます。良質な医療を高いレベルで提供する地域に信頼される病院を目指してきました。今後もこれを目標として、患者さん、地域住民や開業医の先生方からのご意見を真摯に受け止め努力していきます。今年一年、さらなるご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



事務長 酒井 篤史

明けましておめでとうございます。  
 昨年春より事務長として着任し、初めてのお正月を穏やかに迎えることができました。当院の病院理念は「地域に信頼される病院を目指します」です。地域における当院の役割を、患者様第一主義をもって実現出来るよう、精進してまいります。  
 おかげさまで地域の方々の温かい和に恵まれ、この地域と笛吹中央病院が大好きになりました。本年もご指導・ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



看護部長 雨宮 栄子

新年明けましておめでとうございます。  
 昨年東日本大震災の復興が進まない中、台風による風水害、豪雨による土砂災害など大災害が相次ぎ、猛暑まで重なった大変な年でした。自然の力には防く手立てもなく、いかに共生していくか考えさせられました。  
 今年は診療報酬改定や消費税の増税、また超少子高齢多死社会の到来や生活習慣病による慢性疾患の増加など、医療を取り巻く環境は著しく変化しています。これからも地域の皆様に信頼される病院として、目配り気配り心配りのできる人材育成と優しい手のぬくもりを伝える看護を提供してまいります。  
 今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



# 各チームからのご挨拶

明けましておめでとうございます。  
今年も安全安心な看護が提供できる病棟を目指します。

2階病棟 係長 星野 美代子

患者さんが安心して入院生活が送れるようにスタッフ一同頑張っていきたいと思ひます。

3階病棟 係長 浅川 由紀

新年明けましておめでとうございます。  
患者さんに満足していただき、職員が安心して働ける病棟作りをしていきます。

4階病棟 係長 永井 祐美子

患者さん、来院される全ての方に誠意を持ってご相談ご案内させていただきます。お気軽にお声かけ下さい。

在宅支援室 係長 渡辺 はるみ

患者様の視点に立った検査を心掛けていきたいと思ひます。本年もよろしくお願ひ致します。

検査科 主任 武藤 ひろ美

明けましておめでとうございます。  
今年も元気に楽しく皆でがんばりたいと思ひます。

リハビリテーション科 科長 渡邊 浩文

忙しい時ほど笑顔で、明るく楽しい病院薬剤部にしていきたいと思ひます。

薬剤部 係長 横内 健二

相手の立場に立った、心のこもった受付を目指します。

医事課 課長 浅野 聡

信頼される医療機関を目指し取り組みます。  
本年も宜しくお願ひ致します。

経理課 係長 渡辺 智

明けましておめでとうございます。  
信頼関係を密にし患者さんの目線に立った看護を提供していきます。

血液浄化 科長 長田 啓子

明けましておめでとうございます。  
今年も患者さんが安心して通院できる外来を目指します。

外来 係長 岸 肇

チームワークを持ち、患者さんの安全を考え手術看護を提供していきたいと思ひます。

手術室 主任 横森 由希子



安全で高度な検査が提供できる様、日々努力していきます。

放射線科 係長 清水 陽介

明けましておめでとうございます。  
今年も安全安心な医療に取り組みたいと思ひます。

ME科 係長 長田 美樹

患者さんのおいしい顔をより多く引き出せるよう、栄養科全員常に高い意識を持ち業務に取り組んでまいります。本年も宜しくお願ひ致します。

栄養科 係長 佐藤 五月

地域の皆様に優しい病院を目指して参ります。お困りの際は遠慮なくお申し付けください。

総務課 課長 佐藤 正基

健康維持、疾病の早期発見のお役に立てる様、気軽にご相談頂き当院をご活用ください。

健康管理課 主任 廣瀬 美津子

# 実践しよう！風邪予防



## 風邪にも負けない栄養管理

人間、体力が低下してきて免疫力が落ちてくると風邪にかかりやすくなります。睡眠不足は疲れが十分に取れず体力の低下を招くのでよくありません。ストレスも体に悪影響ですから貯めすぎには注意が必要です。生活リズムのみだれも体調を崩す原因となります。体力をきちんと維持し、免疫力を高めることで風邪に打ち勝つ体作りをすることが大事です。

## 乾燥した環境だと風邪を引きやすい



のどや鼻などにある粘膜ですが、これらの働きが風邪の侵入、感染を防いでくれます。ですが乾燥した環境下だと、粘膜の水分は乾き炎症を起こしてしまいます。そうすると粘膜の防御機能も低下するので、ウイルスに感染しやすくなってしまいます。冬など乾燥する時期は適度に水分を取って粘膜に十分な潤いを与えることが大事です。また乾燥した環境だとウイルス自体の活動も活発になってきます。空気が乾燥している冬場は風邪をひきやすいですので、特に風邪対策への供えが大事になってきます。お部屋の湿度などにも気をつけ、加湿器などで乾燥を防ぐことが風邪予防には大事です。大体50%～70%が目安です。

## うがいはお茶で



帰宅時にはうがいが大事です。うがいをするすることでのどの粘膜についたウイルスを洗い流します。うがいをするなら水よりもお茶や紅茶のほうがさらに効果的です。お茶等に含まれるカテキンという成分には、強い殺菌効果があるので、殺菌と同時に洗い流すことでより高い効果が得られるというわけです。



## 手洗いが大事

手洗いも大事です。手についたウイルスが食事などの際に体内に進入してしまう恐れがあるからです。うちに帰ったらまず手洗いを心がけましょう。

## 冬季に増える心筋梗塞に注意

冬場の気温は10度以下にまで下がります。気温が低下すると、体は血管を収縮させて体温を一定に保とうとします。そのため血管は細くなり、血流を保つため血圧は上昇し、冬場は高血圧になりやすく心筋梗塞が発症しやすいのです。

### 外と内の温度差に注意

冬場の室内は暖かく、外との温度差もまた高血圧のリスクを高めます。また、寒い洗い場から熱いお風呂につかることも注意が必要です。

### 冬場の過ごし方

#### ①足を温めましょう

血行を維持し血圧上昇を防ぎます。

#### ②外との温度差をなくしましょう

暖房は20度程度に抑え、外との温度差を小さくしましょう。

#### ③熱いお風呂は避けましょう

冬場のお風呂は42度以上の湯は避けるようにしましょう。朝の入浴も高血圧になりやすいので注意してください。入浴前後は水分補給をし、脱衣所は温め温度差をなくしましょう。



ぬるめのお湯も、長くつかると温まります。

# 外来担当医表

★受付時間: 午前8:00-12:30(月~土) 午後13:30-17:00(月~金)  
 ★診察時間: 午前9:00-13:00(月~土) 午後14:00-17:30(月~金)

H26年1月1日~

	月	火	水	木	金	土	おしらせ	
内科	午前	山口北村 (山梨大学前教授)	福田/大久保 張應 (山梨大学)	大久保 田草川 (循環器内科) 野中	福田 山口	小林 岩尾 (山梨大学)	土曜 尾崎教授(山梨大学)は予約制です。 外来窓口にお問い合わせください。	
	午後	大久保 北村 (山梨大学前教授)	山口 (呼吸器外来) 三森 (山梨大学)	福田 (肝臓病外来) 岩尾 (山梨大学)	小林 大久保 北村 (山梨大学前教授)	三枝 野中		
外科	午前	長沼 石井	金城	石井	金城	西山	第1-3-5 長沼 第2-4-5 石井	
	午後	西山		西山 (一般外科 まひいへん27外来)	長沼			
消化器	午前	石井		石井		石井	第2-4 石井	
整形外科 ・ 形成外科	午前	山本 真島	片桐 真島 (診察開始9:30から)		片桐 (受付11:30まで) 山本 (受付11:30まで)	時吉 (受付10:00まで) 片桐 (診察開始10:00から)	帝京大学 ※1(時吉)	水曜日の外来診療につきましては、しばらくの間休診させていただきます。 金曜 午後(第2-4週)手術の為、休診になる場合がございます。 ※1 土曜日の時吉医師の外来診療につきましては、事前に診療日のご案内をさせていただきます。
	午後	片桐 (予約のみ)			真島	第1-3-5 真島		
小児科	午前	磯貝	磯貝	磯貝		磯貝	毎週月~金曜(木曜除く)14:00~15:00 予防接種・乳幼児健診は完全予約制です。	
	午後	磯貝	磯貝	磯貝		磯貝		
眼科	午前	深澤 (受付11:30迄)	深澤	平井 (山梨大学) (受付11:30迄)	深澤	深澤	深澤	午後の予約診療につきましては、外来窓口にお問い合わせください。
	午後		検査・外来手術 深澤 (予約制)		検査・外来手術 深澤 (予約制)	検査・外来手術 深澤 (予約制)		
耳鼻科	午前	中澤 (受付11:30迄)		中澤 (受付11:30迄)		中澤 (受付11:30迄)		診療開始時間は9:30からとなります。 毎週月曜 午後 補聴器外来(不定期・月2回)
脳外科	午前		三枝 (頭痛外来)				第4週目の火曜日のみ受付は、12:00までとなります。	
	午後			三枝		三枝		
皮膚科	午前						金曜日午後 診療開始時間は15:30からとなります。	
	午後		松澤 (山梨大学)			安藤 (受付16:30迄)		
リハビリテーション科	午前			金城		野中	リハビリ問診はリハビリ室にて行います。	
	午後	金城	金城		金城			

## 交通アクセス



## 【診療科目】

内科・外科・消化器内科・消化器外科  
 呼吸器内科・整形外科・脳神経外科・小児科  
 眼科・耳鼻科・皮膚科・麻酔科  
 リハビリテーション科  
 血液浄化センター(人工透析)

## 【設備】

マルチスライスCT装置、マンモグラフィー  
 MRI装置、超音波装置、骨密度測定装置  
 内視鏡、外科用イメージ、連続血管撮影装置、  
 総合リハビリテーション施設

## 【病床数】

総病床数 150床(一人当たり8㎡)  
 血液浄化センター 18床

## 医療法人康麗会 笛吹中央病院

〒406-0032  
 山梨県笛吹市石和町四日市場47-1

電話(代表) 055-262-2185  
 FAX(代表) 055-262-5985  
 URL(ホームページ) <http://www.fch.or.jp>

広報委員会

携帯QRコード

委員長: 山口医師  
 編集長: 宮下(光)  
 三浦・名執  
 神宮司・小林(麻)  
 小野(美)・白倉(さ)  
 矢崎(真)・吉村(知)  
 横山(可)・長田(江)



## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、当院並びに職員に対し皆さまからのご慈愛をいただきありがとうございました。皆様におかれましては良いお年を迎えられましたでしょうか？

さて、当院も新築移転してから8年を迎えることとなります。ますます加速する医療機関におけるIT化、医療現場におけるスキルアップ等、様々な課題に取り組み、今年も地域の皆様に安全と満足を提供できるよう医療・介護に努め、皆様に愛し愛される病院としてこの地に存在していきたいと願っております。

どうぞこれからも皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。